

保護者様

丹波篠山市立城南小学校

校長 小林 義則

2月実施「いじめアンケート」の結果について

春分の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育にご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校では、子どもたちが安心してすごせる学校をめざして、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けて取り組みを進めています。その一つとして、2月に「いじめアンケート」を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

【児童へ実施したアンケート結果より】

1. いじめの実態調査		低学年 (1～3年)	高学年 (4～6年)
1	いじめられたことがある	20.0%	11.8%
2	人をいじめたことがある	13.8%	9.2%
2. 「いじめられたことがある」「今もいじめられている」と答えた児童の主な内容(複数回答可)			
1	冷やかす・からかい・悪口・嫌なことを言われる	11件	5件
2	軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしている	6件	

3. いじめられた時に相談する相手(複数回答可)

	低学年	高学年
担任	70.0%	88.2%
担任以外の先生	26.3%	28.9%
養護教諭	20.0%	10.5%
保護者や家族	52.5%	78.9%
友達	58.8%	36.8%
誰にも相談しない	1.3%	7.9%

4. いじめられている人を見た時の行動(複数回答可)

	低学年	高学年
注意する	71.3%	65.7%
励ます	42.5%	59.2%
先生に伝える	65.0%	86.8%
保護者や家族に伝える	25.0%	27.6%
友達に相談する	40.0%	64.5%
何もしない	1.3%	2.6%

【結果に基づく考察と対応】

「いじめられたことがある」と回答した児童について、関係する児童から話を詳しく聞き、事実確認をおこないました。

低学年では、思ったことをそのまま言ってしまった結果、相手に嫌な思いをさせてしまったということや、ともだちにえらそうに指図をしてしまい、嫌な気持ちにさせてしまったというようなことがありました。やってしまった児童には、場面を思い起こさせながら丁寧に説明し、どんな行動が相手に嫌な思いをさせ、どうすればよかったのかしっかりと考えさせました。

高学年では、身体の特徴を捉えた呼び方などを悪気なくしていたり、ふざけ合いから双方がいやな気持ちになるといったことがありました。いじめの多くは「ふざけて」「軽い気持ちで」いったことから始まることを知らせ、反省を促しました。

「いじめられた時に誰に相談しますか」では「誰にも相談しない」と答えた児童は少数ではありますが、高学年になると増える傾向にあります。一人で抱え込まずに、困ったことを相談して、解決していくことの大切さをご家庭でもお話してください。今後ご家庭と学校で情報交換を進め、いじめの未然防止・早期発見・解決に取り組めるよう、ご協力をお願いします。